

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)
Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

初回作成日:2017年12月25日
前回改訂日:2017年12月25日
最新改訂日:2023年5月15日
版番号:第2版

1. 化学物質等及び会社情報

1.1 化学物質又は混合物の特定

製品名	Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS
製品番号	CELMWB1

1.2 化学物質又は混合物の推奨用途と使用上の制限

推奨用途	専門ユーザー向け試験研究用
使用上の制限	実験用試薬

1.3 提供者の詳細

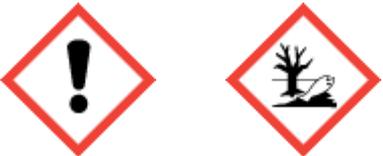
製造元の会社情報	Sage Science, Inc. Suite 2400, 500 Cummings Center, Beverly, MA 01915, USA
供給者の会社情報	日本ジェネティクス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号 後楽森ビル18階 電話番号:03-3813-0961 ファックス番号:03-3813-0962
供給者の緊急時連絡先	電話番号:03-3813-0961 (祝祭日を除く、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時30分) Eメール:info@genetics-n.co.jp

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS*分類

危険有害性項目	危険有害性区分/細区分
健康に対する有害性	
急性毒性(経口)	区分4
眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	区分2A
環境に対する有害性	
短期間(急性)水生環境有害性	急性2
長期間(慢性)水生環境有害性	慢性2

2.2 GHS*ラベル要素

絵表示又はシンボル	
注意喚起語	警告
危険有害性情報	
物理的危険性	特になし
健康有害性	H302: 飲み込むと有害 H319: 強い眼刺激
環境有害性	H401: 水生生物に毒性 H411: 長期継続的影響により水生生物に毒性

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)

Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

注意書き	
安全対策	P264: 取扱い後はよく手を洗うこと。
	P270: この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
	P273: 環境への放出を避けること。
	P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	P330: 口をすすぐこと。
	P391: 漏出物を回収すること。
	P301+P312: 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。
	P337+P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
	P305+P351+P338: 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
保管	4°Cで保管すること。
廃棄	P501: 内容物/容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに業務を委託して処理する。

2.3 GHS*分類に該当しない他の危険有害性 : 特になし

3. 組成及び成分情報

3.1 化学物質・混合物の区別

単一製品・混合物の区別	混合物
-------------	-----

3.2 化学名又は一般名

	化学名又は一般名	CAS*番号	濃度又は濃度範囲
危険有害性物質			
1	塩化アンモニウム (Ammonium Chloride/NH ₄ Cl)	12125-02-9	<3重量%
2	ドデシル硫酸ナトリウム (Sodium dodecyl sulfate/SDS)	151-21-3	<5重量%
3	エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム二水和物 (Ethylenediaminetetraacetic acid disodium dehydrate/EDTA-Na ₂ ·2H ₂ O)	6381-92-6	<1重量%
非危険有害性物質(又は、成分の濃度が低すぎて危険ではない物質)			
4	炭酸水素ナトリウム、重炭酸ナトリウム (Sodium Bicarbonate/NaHCO ₃)	144-55-8	<3重量%
5	Sucrose (ショ糖)	57-50-1	<1重量%
6	フィコール (Ficoll)	26873-85-8	—
7	トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン(トリス) (Tris (hydroxymethyl)aminomethane/Tris)	77-86-1	<5重量%
8	N-トリス(ヒドロキシメチル)メチル-3-アミノプロパンスルホン酸 (3-(Tris(hydroxymethyl)methylamino)propane-1-sulphonic acid/TAPS)	29915-38-6	<5重量%
9	塩化ナトリウム (Sodium Chloride/NaCl)	7647-14-5	<1重量%
10	水 (Water)	7732-18-5	>90重量%

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)
Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

4. 応急措置

4.1 応急措置

一般的アドバイス	データなし
暴露経路ごとの応急処置	
眼に入った場合	P337+P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
	P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
皮膚に付着した場合	データなし
吸入した場合	データなし
飲み込んだ場合	P330: 口をすすぐこと。
	P301+P312: 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

4.2 予想される急性症状及び遅発性症状

急性症状	データなし
遅発性症状	データなし

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	小火災: データなし
	大火災: データなし
不適切な消火剤	データなし

5.2 化学物質等から生じる特有の危険有害性

特有の危険有害性	データなし
----------	-------

5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

消火を行う者の保護	データなし
予防措置	データなし

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

注意事項	データなし
保護具	データなし
緊急時措置	P391: 漏出物を回収すること。

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	データなし
------------	-------

6.3 回収、中和

少量の場合	データなし
大量の場合	データなし

6.4 封じ込め及び浄化の方法・機材

封じ込め方法	データなし
浄化方法	データなし

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)

Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

安全な取扱い	P264: 取扱後は、手をよく洗うこと。
	P270: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
	P273: 環境への放出を避けること。
	P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
	標準的な実験操作を行うこと。

7.2 混触危険性を含む安全な保管条件

安全な保管条件	室温、4℃(第 1.1 項を参照)
混触危険物質	第 10 項を参照

8. 暴露防止及び人に対する保護措置

8.1 職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標

職業暴露限界	職業暴露限界のある危険有害物質を含有していない。
生物学的職業暴露限界	生物学的職業暴露限界のある危険有害物質を含有していない。

8.2 適切な工学的管理方法

設備対策	この物質を使用する施設には、眼洗浄ステーションを備えていなければならない。
------	---------------------------------------

8.3 個人用保護衣(PPE)などの個人保護措置

眼/顔面の保護	OSHA*29 CFR*1910.133 又は、欧州規格 EN-166 に準拠したサイドシールドを備えた安全眼鏡を使用する。
皮膚及び身体の保護	適切な衣服を着用すること。
呼吸器の保護	呼吸器の保護は不要である。
手の保護	保護手袋を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 物理的及び化学的性質の情報

外観(物理的状态)	液体
色	無色
臭い(臭いの閾値)	無臭
臭いの閾値	データなし
融点/凝固点(軟化温度/範囲)	データなし(データなし)
沸点又は初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分分配係数(log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	データなし

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)

Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 化学的安定性

通常の保存条件下において安定である。

10.2 危険有害反応の可能性

データなし

10.3 避けるべき条件

データなし

10.4 混触禁止物質

特になし

10.5 危険有害性のある分解生成物

火災時：一酸化炭素、窒素酸化物を放出することがある。

11. 有害性情報

11.1 有害性情報

急性毒性	暴露経路:経口 LD ₅₀ *	データなし
	暴露経路:経皮 LD ₅₀ *	データなし
	暴露経路:気体 LC ₅₀ *	データなし
	暴露経路:蒸気 LC ₅₀ *	データなし
	暴露経路:粉塵及びミスト LC ₅₀ *	データなし
皮膚腐食性/刺激性	データなし	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データなし	
呼吸器感受性又は皮膚感受性	データなし	
生殖細胞変異原性	データなし	
発がん性	データなし	
生殖毒性	データなし	
特定標的臓器毒性(単回暴露)	データなし	
特定標的臓器毒性(反復暴露)	データなし	
吸引性呼吸器有害性	データなし	

11.2 可能性のある暴露経路の情報

飲み込んだ場合	H302: 飲み込むと有害
皮膚に付着した場合	データなし
眼に入った場合	H319: 強い眼刺激
吸入した場合	データなし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

短期間(急性)水生有害性	OECD *テストガイドライン 203(魚類急性毒性試験) 96 時間 LC ₅₀ * (魚類に対する):データなし
	OECD *テストガイドライン 202(ミジンコ属急性遊泳阻害試験) 48 時間 EC ₅₀ * (甲殻類に対する):データなし
	OECD *テストガイドライン 201(藻類生長阻害試験) 72 又は 96 時間 ErC ₅₀ (藻類又は他の水生植物に対する):データなし

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)

Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

長期間(慢性)水生有害性	OECD*テストガイドライン 210(魚類の初期生活段階毒性試験) 慢性 NOEC*又は EC ₅₀ * (魚類に対する):データなし
	OECD*テストガイドライン 211(ミジンコの繁殖試験) 慢性 NOEC*又は EC ₅₀ * (甲殻類に対する):データなし
	OECD*テストガイドライン 201(藻類生長阻害試験) 慢性 NOEC*又は EC ₅₀ * (藻類又は他の水生植物に対する):データなし

12.3 生物蓄積性

生物蓄積性	OECD*テストガイドライン 305(魚類での生物蓄積性:水暴露法及び餌料投与法) BCF(Bioconcentration Factor:生物濃縮係数/水):データなし BMF(Biomagnification Factor:生物濃縮係数/餌):データなし BAF(Bioaccumulation Factor:生物濃縮係数・水及び餌):データなし
	OECD*テストガイドライン 107(オクタノール/水分配係数測定試験:フラスコ振盪法) log Kow*又は log Pow*(Pow/Kow 測定試験):データなし
	OECD*テストガイドライン 117(オクタノール/水分配係数測定試験:HPLC*法) log Kow*又は log Pow*(Pow/Kow 測定試験):データなし
	OECD*テストガイドライン 123(オクタノール/水分配係数測定試験:緩慢攪拌法) log Kow*又は log Pow*(Pow/Kow 測定試験):データなし

12.2 残留性と分解性

急速分解性:	OECD*テストガイドライン 301(A-F)(易生分解性試験/淡水系) 生分解:データなし
	OECD*テストガイドライン 306(易生分解性試験/海水系) 生分解:データなし
	BOD*(5日間)/COD*比:データなし

12.4 土壌中の移動性

吸着試験	データなし
浸出試験	データなし
Log Koc(土壌吸着係数)	データなし

12.5 他の有害影響

オゾン層への有害性	モントリオール議定書:非規制物質
	ODP(オゾン破壊係数):データなし 区分:分類対象外
環境運命(暴露)	データなし
光化学的オゾン発生の可能性	データなし
内分泌かく乱の可能性	データなし
地球温暖化の可能性	データなし

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

製品及び残余廃棄物	環境への放出を避けること。 内容物/容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに業務を委託して処理する。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
	完全に空でない場合は、製品入り容器と同様に処分する。
	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)
Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

14. 輸送上の注意

14.1 国際規制

ADR*, IMO*/IMDG*, ICAO*/IATA DGR*の規定に従うこと。	
国連番号 (UN Number)	危険物として規制されていない。
国連出荷正式名(国連出荷名) (UN Proper Shipping Name)	危険物として規制されていない。
国連分類 (輸送時の危険有害性クラス) (UN Transport Hazard Class)	危険物として規制されていない。
容器等級 (Packing Group)	危険物として規制されていない。
環境への危険性	危険物として規制されていない。
ユーザー向け特別注意事項	危険物として規制されていない。

14.2 国内規制

海上規制情報	船舶安全法の規定に従うこと。
航空規制情報	航空法の規定に従うこと。
陸上規制情報	毒物及び劇物取締法、消防法、高圧ガス保安法、道路法の規定に従うこと。

14.3 MARPOL 73/78* 付属書 II 及び IBC Code* によるパラ積み輸送される液体物質：本製品には該当しない。

15. 適用法令

1. 塩化アンモニウム/NH₄Cl (CAS:12125-02-9、濃度:<3 重量%)

化審法	非該当
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物 名称等を通知すべき危険物及び有害物
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀汚染防止法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	有害物質 排水基準
水道法	水質基準
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染防止法	有害液体物質 (Z 類物質)
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
オゾン層保護法	非該当
廃掃法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	非該当
化学兵器禁止法	非該当
麻薬及び向精神薬取締法	非該当
薬機法	非該当
カルタヘナ法	非該当

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)

Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

2. ドデシル硫酸ナトリウム/SDS (CAS:151-21-3、濃度:<5 重量%)

化審法	優先評価化学物質
労働安全衛生法	非該当
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀汚染防止法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
水道法	水質基準
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
オゾン層保護法	非該当
廃掃法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	第 1 種指定化学物質
化学兵器禁止法	有機化学物質
麻薬及び向精神薬取締法	非該当
薬機法	非該当
カルタヘナ法	非該当

3. エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム二水和物/EDTA-Na₂·2H₂O (CAS:6381-92-6、濃度:<1 重量%)

化審法	非該当
労働安全衛生法	非該当
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀汚染防止法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
オゾン層保護法	非該当
廃掃法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	第1種指定化学物質(ただし、1 重量%未満のため適用除外)
化学兵器禁止法	非該当

安全データシート(SDS 番号:SDSSG0004)
Mammalian White Blood Cell suspension kit for SageHLS

麻薬及び向精神薬取締法	非該当
薬機法	非該当
カルタヘナ法	非該当

16. その他の情報

弊社が販売する試薬類は、試験研究用途向けに限定して販売しております。製品を取り扱う前に取扱説明書等を熟読し、専門知識のある技術者、研究者がご使用ください。記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な扱いをする場合には、新たに用途用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。

略語

- BOD(Biochemical Oxygen Demand): 生物化学的酸素要求量
- CAS(Chemical Abstract Service): ケミカル・アブストラクト・サービス
- CFR(The Code of Federal Regulations): 米国連邦規則集
- COD(Chemical Oxygen Demand): 化学的酸素要求量
- DOT(United States Department of Transportation): 米国運輸省
- EC₅₀(50% Effective Concentration): 半数影響濃度
- GHS(The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals): 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム
- HMIS(Hazardous Materials identification System): 危険有害性物質識別システム
- HPLC(High Performance Liquid Chromatography): 高速液体クロマトグラフィー
- IATA DGR(International Air Transport Association's Dangerous Goods Regulations): 国際航空運送協会危険物規則書
- IBC Code: 危険化学品のバラ積み運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則
- ICAO(International Civil Aviation Organization): 国際民間航空機関
- IMDG(International Maritime Dangerous Goods): 国際海上危険物規定
- IMO(International Maritime Organization): 国際海事機構
- LC₅₀(Median Lethal Concentration): 半数致死濃度
- LD₅₀(Median Lethal Dose): 半数致死量
- log Pow(Octanol/water partition coefficient)/Log Kow: オクタノール/水分配係数
- MARPOL 73/78: 1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978の議定書
- NFPA(The National Fire Protection Association): 全米防火協会
- NOEC(No Observed Effect Concentration): 無影響濃度
- OECD(Organisation for Economic Co-operation and Development): 経済協力開発機構
- OSHA(Occupational Safety and Health Administration (USA)): 米国労働安全衛生局

引用文献及び参照ホームページ等

- 化学物質規制・管理実務便覧(化学物質管理実務研究会編集、新日本法規出版株式会社出版)
- NITE 化学物質総合情報提供システム(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/srhInput
- 職場の安全サイト(厚生労働省)
http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx
- ezCRIC(日本ケミカルデータベース株式会社)

以上